

2005年5月号

古河総合公園だより

発行日：2005年5月15日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市民公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣 399-1 古河総合公園管理棟 E-mail：iwahori@city.koga.ibaraki.jp



4月23日(土) 管理棟・日和山 みどりと遊びの会 タケノコほり会

古河総合公園では、生涯学習課などの行政部署や、市民や市民団体と協力しながら、公園の活用に取り組んでいます。名付けて、ランデブー計画。

そのうち、市民のみなさんが主体となって、公園を楽しくステキに活用していく会がみどりと遊びの会です。(財)古河市民公社や市が、場所を提供するなど活動支援しています。

今回は、タケノコほりを開催。1週間かけて、少しずつほりあげたタケノコは、古河市民公社が、管理棟で販売。総数50本ほどで、1万3千円ほどの売り上げとなりました。

この収益は、総合公園がよりいっそう市民の身近な場所となるように、イベント企画に使わせていただきます。

みどりと遊びの会の世話人をやりたい方は、パークマスターまでお声かけ下さい。



公園の緑地管理人の方から、ご指導をいただきました。参加者の声：「意外と簡単なのね」「何本もほると、けっこうキツイ」「ほりあがる瞬間が感激よね」など

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.51 ◆

●ハコネウツギ●

[科名] スイカズラ科、落葉低木

[花] 淡紫色、紫色、白色

20~90cmのふさ状に花が付く

[花期] 5月

一本の木に三色の花が咲き分けているように見えるが、ひとつの花が、咲きはじめる頃は白く、のちにピンク、赤色になる。

成長が早い、剪定にも耐える、害虫に強い、潮風に強いなど、丈夫な木なので、海岸地域の緑化にも多く使われる。

5月14日(土) お茶畑・民家園周辺 ふるさと古河新茶まつり

お茶つみ、百席茶会、せんべい手焼き体験、お茶の葉の天ぷら試食、お茶のみくらベクイズ、新茶や茶道具の販売などが催されました。参加800名程。



古河第一高等学校ボランティア委員会5名、茶会参加者2名が茶娘にふんして、お茶のつみ方を指導。



茶席数は18席。小山市、ひたちなか市、久喜市など、広い範囲からおこし下さいました。お客さんの声「赤ちゃん連れて、チャレンジしてみました。おいしかった。」「作法を知らなくても、楽しめるのがいいよね。」など

主催/古河のお茶体験実行委員会

後援/古河茶専門店会、古河市茶道連盟、煎茶道東阿部流茨城支部、古河市、(財)古河市民公社





4月29日

パークフロント

草刈りとマツバギクの植え付けボランティア

毎年恒例。100名ほどの皆さんがパークフロントの草刈りをして下さいました。また、今年は、市民公社で用意した250株のマツバギクを草を刈った斜面に植栽していただきました。



耐寒性マツバギクのレイコウという品種を植栽。花期が5～11月と長く、冬でも常緑、成長が早く、丈夫というのが特徴。順調に育てば、夏頃には、ちらほら花が楽しめます。

主催/天理教東古河分教会



4月17,30日

ジェラテリア前

にぎやかに！フリーマーケット



フリーマーケットを園内の賑わいづくりに役立てたい、また、フリーマーケットのお客さんも増えてほしいとの思いから、今年は、ジェラテリア前の園路沿いで、開催しています。みなさんも参加してみませんか。



古河総合公園の暦 2005年6月

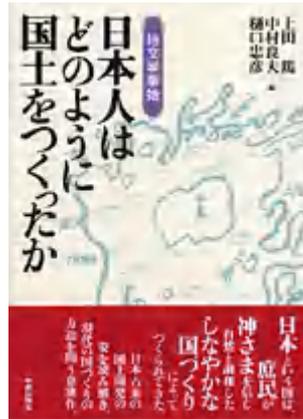
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 ハシヨウブ* (2004)
5 フリーマーケット ※1	6	7	8 ジュンサイ (2004)	9	10 キョウブ* (2000)	11
12 フリーマーケット ※2	13	14	15	16 材カ*ハス (2004)	17	18
19	20	21 チョウトホ*舞う (2004)	22	23 材カ*ハス (2004)	24 セミ初なき (2004)	25
26 フリーマーケット ※3	27	28	29	30		

太字斜体：今年の予定 花の開花、花の見頃 (1999～2004年の記録から)

※1：つくばサークル 0298-74-6448 ※2：リサイクル友好会 0280-62-2738 ※3：リサイクル推進友の会 03-3412-6857

古河公方の関係図書のご紹介

「日本人はどのように国土をつくったか」



地文学とは、土地の文(あや)、つまり土地の特徴的な構造を読み、土地を解釈する学問である。国土の造形は自然現象だけでなく、永年の人間の営みによっても培われた。庶民が信仰を支えに自然と調和したしなやかな国づくりに取り組んだ、古代から近世までの国土開発の特徴を読み解き、現代の国づくりの方途を問う意欲作。

本書の9章は「古河公方の天と地、あるいは乱の地文学—関東平野はいかにつくられたか(中世編)」と題して、古河総合公園づくり顧問の中村良夫さんが著しています。(発行：学芸出版社 定価：3150円)

飼い主のみなさん考えて

犬の散歩には、必ず綱をしましょう！

4月20日に、飼い主の方が、犬の綱をしなくて散歩していたため、犬が飛びかかり、来園者の方に怪我を負わせるという事故が発生しました。

みんなが守らなければならないルールです。

散歩の時は、必ず、綱をしましょう。



犬・ねこをすてないで

総合公園では、すて犬やすてネコは、発見次第、茨城県動物指導センターへ連絡し、捕獲を依頼しています。

仕事といえども、大変つらい気持ちです。

飼い主の責任・・・いっしょに考えましょう。